1分の1の地図 I+II

Tales of Phantasia再録集1999-2005

Tales of phantasia fan book 02-05+ Ichi Saitoh

Tales of Phantasia再録集
1分の1の地図 I+II
1999-2005

初めましてこんにちは。イチタロと申します。
どんな気の迷いか、再録の再録とかアリなのか無しなのかわからないままに、一まとめにして出してしまいました。15周年だからってなんでもありの勢いです。
絵とかお話の言い訳とか、再再録の理由とか、ひとつ言い出したら延々話してしまいそうなので、何も言わないことにします。何年前の原稿かとか、もう、言わない…！(笑)
描いた頃のことを思い出しながら編集しました。これまでも、これからも、ずっとファンタジアを好きでいるんだろうなあと思います。同じ気持ちの方に、少しでも届けばいいなあと思いつつ。お手にとって下さってありがとうございます。気に入っていただけるところがあれば、とても嬉しいです。

2010年 イチタロ

ちょっと
だけ
One Way.
ほんの少しなら
いいよね
戻ってすぐに気がついた
「皆」はまだ
ここにいるんじゃないかって
アセリア暦　4202年

あっさり。
あれ？アーチェ？
ぎょやぁっ

そろ〜〜り
あー、クレスー
あはー……
やあっ
？
あれ
どしよー!..
アーチェ着替えた？

そっ、そーなのよ
いまそこで
買い物したのっ
ふーん
ダー
ヤバイよー
クレスー
ぎゃひー
増えたっ
あ、クレスっ
私、急ぐからっ
またねっ
うん
何か
大変だね

じゃあねっ
アーチェは？
あ、なんか
買い物だって
ひー
やっちゃったよおぉ
でも
あたしがいなくて
よかったよおぉー
ひーー。
何だ
買い物って
何か服…
服ゥ？！
クレスー

みてみてー
おいしそう
でしょー
あ、ヤーキェ？
何ようっ
訳わかんないよっ
ムダ使いは
オ今だのか？
何よフルーツ
買ったくらいで
…服ひとそろえ
は…？
はぁ？服？
ごまかすな。
再会まで、アト百年。
長いなあ
くすん
だからあの時の
アレは
無実なのよ私
……………はぁ…
終。

ねー、
これってさ

チャームボトル。
奥義書売ってる人にも効くのかな
正しい形が判りません!!

!?

なんでもやってみよう
そのいち
…つづく。…

あー太陽が
まぶしい♥
ザザザ
もうずっと
暗闇だったもん
やっぱ
お日様よねー
はッ！

ごおっ
きゃわぁ
危ない！アーチェ!!!
マクスウエル!!!!
ぽ
ぱたん。
きっ

すごい威力だな
ケガはないか？アーチェ
ではいこうか
きゅ〜の
← 超ザコ。
使いたかっただけなんじゃないの？
もしかして
実話。

行くぞみんなで大決戦!!その1

行くぞみんなで
大決戦!!その2

勝負だダオス!!!

来るがいい
愚か者共!!!

うみばみ!
激マッハやろう
ビリビリちゃん
……
ケッ
やってられっか
聞いてるのかッ
こっちを向け!!

何でもやってみよう　その２

フレイランドのいちにち。

今日の永遠。
ガチャ
おかえり
おそかったね

窓から入るなと
いつも
云ってるだろう
あ、ごめん
・・・・・
・・・・
あのね、
今日、私・・
トーティスに
行ったの
・・会った
のか？

ううん
見てただけ・・
遠くから、
ちょっとだけだよ
そうか
幸せそう
だったよ
クレス、
素直そうな
可愛いコで
チェスターなんて
あの頃から
生意気そうで

ちがうのっ
あと
数年だろう
待っている間は気付かなかった
再会の喜びだけを　思っていたから
(待つのももう慣れた頃に)
あと何年かしたら
もうあの時が
くるんだよ
やっと気付く
(気付かないフリをしてた?)
少年は　大人になってゆく
――――すぐに。

だったら
もう一度
出会えたとしても
どうするの？
私達の時間は平等じゃない
今度こそ
本当に
置いていかれる
だけじゃん
すりぬけてゆく
大切なものたち
あたし
もう置いて
いかれるの
やだよ

お前はそれでも再会の喜びに感謝するものだと思っていたが？
それはそうだけど
それでも
何度でも再会するだろう
失ったものたち

アーチェ
いつかそんな時が来たら・・その時は
私の所へくるといい
私はいつでもここにいる
ルーングロムって実は たらし？
はーずかしー
む
おかしいのは コッチだ!!
まーいかぁね ルーングロムと縁側でお茶
・・遠慮しておく

up to
this day.

長いようで
短いようで
きゅ.

今日が　その日

二つの月が
幾度巡ったのだろう
今日が
かたん
CLOSED

その日。
百の時をこえて
会いに行こう

百年越しの　恋だよ。

ひとつ　思い出話でも　してやろうか
始まりは
あの　雨の日
chapter.1 CLESS
アミィを・・
皆をこのままに
してはいけない

先に行っているよ
必ずもいちど会おう
ふたりで皆の敵を討つんだ
チェスタ!!!
これは・・
チェスターの・・
必ず助けに行くと決めていた
もうこれ以上何も失いたくはなかった
ぐっ

チェスター!!
モリスンさん!

クレス・・・

それからこれは知らない事だろうが

いつか戻る日も
来るかも知れないが

chapter.2 LUNEGRAM

本気で仰って
いるのですか
我々には
うんざりする程の
時間があるのだよ
違い無い
・・しかし
それとて
永遠では無い
決定は
覆されない
エルフは人とハーフエルフを切り捨てる事を決めた
お前に
済まぬと告げる事は
できない
もしかして
chapter.3 ARCHE

お母さん
そしてそれが　いくつかの悲劇を生んだ
こんな風に会いたかったんじゃないよ・・
いつかほんとになる日がくる？
chapter.4 MIGALE
だがまあ　こんな形もある
ミゲールへようこそ！

こんな所で会えるとは
思ってなかったよ
父さんは　ここで
いきてるんだね？
おい
クレス
これって
父さん・・・
ミゲール・・？
SATO

chapter.5 MINT
クレスさん
何か落とし・・・
あ
それは
お母さん
37

chapter.6
HAROLD.D.MORISON
私には祖父や先祖達のような力はないよ
だから？
法術師としては失格らしい
お前にとっての「モリスン」・・
いつの時代でもお前は私の大切な友だハロルド
こんな形で　繰り返す事だってある

時をこえて　出会いと　別れと　そして

どんな日の事も　残らずすべてが

chapter.7 DHAOS

目覚めなさい
目を覚ましなさい
異界の子
すべてがあなたの
見た夢では
ないわ
あなたの世界を
守るのでしょう？

おまえは・・・
大樹カーラーン・・・

おおいなる
実り
彼の地へ・・・・
再び　未来に
生き行くために

chapter.8 sequel to a story

オリジン
お前が全てを
知りながら
人の世に関わろうと
しないのは
人を　人の心の
それとは気付かぬ愚かさを
許容できぬから？
エルフと
同じ理由か？
・・さてな

・・・・
人は・・
己の力で
その事に
気付くべきだ
では何故
私に…　私達に
おろかな心
何度も繰り返す過ち
力を貸した？

人の　人に残された　可能性

私達は
進む事をやめない
たとえ
つまづき乍らでもな
では 私は
ずっとここで
見ていよう
すべての
いたみとよろこびを。

Tales of Phantasia再録集
1分の1の地図

QUIT BEING ALONE

なんで1人なのに
こんなに作っちゃったの
かしら
さすがに
もういらないし
クラースでもいれば
こんなにあっても大丈夫
なんだけど
燃費悪いのよね
どどんっ
おいしく
できたのにな
そうよ　大体
さっさと帰ってこないのが
悪いんだわ

ちょっと行ってくるって
何よ
ひとの気も
知らないでっ
むかっ
ガターン
ドン
まさか
ガチャ
もしかして
クラ・・・

こんばんわー
ぱっ
あ・・
えーと、・・何かな
今日の昼忘れ物を・・・・
ぱたん

私って　こんなに
ダメな女
だったかしら
ガタン
カギ忘れてた
かな
不用心な
家だな
夜だぞ

あ、えーと
ただいま……
おかえりなさい。
……
……ばか。
ナヌ?!
丁度よかった
ニンチューがあるの

up to this day.

SIDE:B

・・アーチェ・・・

See you next ...?

いやーん
かわいー
あ、お前勝手に
指輪持ち出すな
よな
きのうと今日.
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
いーじゃん
ちょっとだけー
キレー!
ね
♡

なくす前に
戻しとけよ
ハイ
ハイ
アーチェさん
お買い物
行きませんか
あっ
行く行くっ
新しいリボン
欲しいんだよね
いいのあると
いいですね

♪
あれ？
ない・・・
ザーッ
買い物の時
までは
あったよね
て事は
ばんっ

だぁっ

うっそぉ

ない

こんなこと
してられない

契約の指輪を
なくしただとっ!!
んな奴ァパーティーには
いらねえ!! 出てけ!!

あんなに…苦労したのに

ひどいです
アーチェさん…

……

こんなこと
あいつにバレたら
何言われるか
けけけ
バーカ
バーカ
早く
探さなきゃ
何を
探すんだ？
な
何でも
ないわよっ
クラースが
指輪返せって
言ってたぞ
ああどうも
すてないに

なくしたのか？
びくっ
さっさと探すぞ
どこで見失ったんだ
あれ？
・・・・なくしたんだな？
あー、実はね・・・
仰る通りです
言われるー
なんか言われるー
言われるー
・・・・・・

この部屋ではまだ着けてたの
落としたとしたらこの辺かなーと
思ったんだけど
この部屋か
ああ、
もしかしたら
何っ
アレかな。

わかるか？
ふ
わっ
ちょっと
ごめんねー
ガサ
ガサ
ほんとに
こんなとこに
あんのかなー
ちょん。

ちかっ
あったあ!!
あ
バカ
でかい声だすな
親鳥に
バレちまうだろ
どう見ても
卵泥棒。
はっ
チェスターの
言う通り
だったね
だろ?

あの鳥の習性なんだよ
光るものをため込むんだ
あの部屋窓あいてたしもしかしたらって
すごいじゃん知らなかったよ
ありがと！
助かった
別に

あれ？
大した事じゃねえよ
俺は狩りとかよくしてたし
もしかして　照れてる？
なんだ
結構いい奴かも
にま
何だよ
む
何か嬉しい
何でもないよー
何でかな？
そんな、始まりの日。

ブッシュベイビー邪病。<題。>

その弓・・・
持ってて
くれたんだな
友情って何だろう。
あたりまえだろ
捨てたり出来ないよ
大切な親友の
形見
だもんな
くっ
死んでねえよ!!

ここまで来て
こんな所で
負ける訳には
いかないいんだ
僕は強くならなければ
はっ
戦えクレス君！(笑)
ガキン
くっ
ダオスを
倒すために
勝者！
リリス・エルロン!!!
わー
わー
キー
うふふん
ぱた
もぉ　いやだ…
10回目↓
君が行って
倒してくれよ
ダオスも!!
できるだろ充分!!
うえぇぇ

ねえ、今なら
あたし
皆を助け
られるのにね
わかってる、
わかってるよ
・・・
アーチェ、
判っているとは
思うが
歴史を変える事は
許されない
何も出来ない、
今だって
全部判ってて
何も出来ない

こういうのも
後悔って

言うのかなぁ

助けられるなんて　嘘

嘘？

雨の日は
やっぱり
好きに
なれねえ
なぁ
あなたに　会いたい

だけど
助けることのできる　命
ガターン
ばっ
バン

あいつらに
よろしくな
何がいちばん
正しいのか　なんて
ぐっ

ゴオッ
きゃっ
ビュウ
ッ

ぱしたっ
ぱたっ
ぱたぱたっ
ザーアッ

……雨

ごめんね
どうか
ザアアアア
どうか　これ以上
辛い日が　あなたの上に
こなければいい
この雨がせめて
あなたに優しく降ればいい

祈ることしか　今は　できないけれど。

Tales of Phantasia再録集
1分の1の地図

アルヒハレノヒ

・・・・
アーチェ・・・・
にこっ♥

久し振りっ！
にま♡
行き場のない手

お前な
・・・

アーチェ！
会いたかった
ひとたち
久し振りー
アーチェさんー♥
きゃー
きゃー
会いたかった
ひとたち

あいかわらず
突然だな
お前は
なによう
むー

変わらない　ひと
いつまでたっても迎えにきてくれないいからでしょ
お前が迎えに行く前に来ちまったんだろ
なっ

終わらない　キモチ。

アトサキ.

ねえ

一緒に行って欲しい所があるんだけど

チェスター？
ん？
あたしね
あたし
あの日
ホントは
あの　雨の日
・・ごめん
バカ
お前は何も
しなくて
よかったんだ

ありがとな
・・・・・
待っててくれて

その日　エルフは
人との関わりを　取り戻した

時間の流れが違うにせよ
余りにも長い間　閉ざされてきた扉
変わる事を恐れ　守る事をのみ思い
悠久とも思える時の流れに身を委ねてきた彼等を
変えたのは

君たちの力か？

そう　あれから
どれだけの時間が　流れたのだろう
あの日から
魔科学？
科学だと？
我々の世界を
弄ぶ権利が
誰にあると
いうのだ
だから
全てを拒んで
自分達だけで
生きてゆこうと
云うのですか

マナはこの世界の
礎となるものだ
それを
失って
どうして
生きると
いうのだ

愚かな人間の
思い上がりが
マナを滅ぼそうと
しているのだ
何が
進化であるものか

……
では何故
それを伝えようと
なさらない

只　切り離す事が
解決になるとでも
お考えか

失われてゆく　世界の理
自覚もなく　浪費してゆくだけの人間達
純粋なエルフなら
あのようにマナを
浪費する様な事に
手を貸す
はずもない
人が
よりよい世界を
求めるのは
進化を求めるのは
悪ではない

我々は常に
精霊と共に
人の世を
見守ってきた
裏切ったのは
人の方だ
それこそが
思い上がりだと
いうのです
我々エルフとて又
世界を構成する
一員でしかない
人と同じ様に!

……
出てゆくがいい
決定は覆されない
我々は
独自の道をゆくと決めたのだ
人が己の罪に気付くまで

世界は　取り返しのつかぬ事に　なっているかもしれない
それでは
あなた方が
自身の罪に
気付いた時には
私は
人と
ゆきます
我々は本来
補いあって
生きる
べきです
しかし
お前は
純粋なエルフでは
ない

……
与えられた
長い時間を
人でなく
エルフでなく
変化を
望まぬ事で
閉じた
世界で
生きる
なら
その
どちらでも
あるもの
私は
限られた時間の
中でさえ
どちらでもないもの
精一杯前に
進む事を夢見る
人を
選びます
許されたのが
選ぶ事であったなら
人の　その　より良くあらんとする心

たとえその心が
一時　過ちを
生み出すとしても
あの日から今も　その思いは変わることなく

あなた方が
150年前に
世界に平和を
取り戻してから

そう　君たちの力だ

（そうだな　あの時
魔科学に何よりも
力を貸したのは
ハーフエルフだった）
来たな
ねえ、
ユミルから使者が
来たって
本当？！
ガバッ
ばっ

ひとが　前を
めざすように
彼等もまた　変わりはじめた
緊急だもん
許してよ〜
窓から
入るなと
云ってるだろう
ねえ、
それって、
吉報、
だよね？
いつかさ、
いつか

失われた時間を
嘆くまい

あたし達も

私達に残された時間は
確かに
長いのだから

Tales of Phantasia再録集
1分の1の地図

それは　かなり突然のことで
疲れましたね
しばらくこの街で装備整えましょうか
そうだな
今でも　原因は　はっきりしないのだけど
いいね――

…いいお天気ですね
ガ
タ
気持ち良いか…
きゃ
ゴ
オッ
ぜ…!?
あ
ふわ
あああっ

すみません…

すごい風でしたね

大丈夫だよ
取ってきたげる

頼む

早く
行かねえと
また飛ぶぞ
む
アンタに
言われなくても
すぐ行くわよっ
ぎゅ
んしょ
とん
?

あれ？
ズルッ
ざ
えええええぇぇ？！
！
う～～～～
アーチェ!?
ダ
ザ
うー

うー～？
大丈夫ですか？
な…なんでえ？
大丈夫～

あ——
危なかったぁ
がさ
がさ
動くと危ないですよ〜
大丈夫だよー
馬鹿危ねえぞ
ぬっ

うわ～…
ムツのまに…
動くとまた落ちるぞ
む
何かにちょっと引っ掛かっただけよ
飛べばすぐ なん
こんな高さ
だか
ふ？
ばきん

あ。
ぎゃー
ばさばさばさ
いっ…たぁ

……
ほっ

びっくりした…
なっ
大丈夫かー？
2人とも
なんでいるのよ
真下に
俺の帽子は…
いつまで乗ってんだ
あ

あの
ありがと…
助かったよ
……ん
くす
帽子…

それから
1日
アーチェさんの
力は　何故か
消えたままでした
アーチェさん

はい
どうぞ〃
あ
ありがと
何で急に
出来なく
なったのかな
魔法は順番に
覚えたけど
空飛ぶのって
生まれた時から
なぁーんにも
考えないで
できたから

どうやったら
できる、とか
考えた事も
なかったなあ…
ま、何とか
なるでしょ
心配しないで
戻ると
いいですね
でも不便しし

とりあえず
様子を見ながら
行こう
アーチェは
チェスターの
後ろで
うん
……
ぽて
ぽて
おー

危ない
……お前さ、
キィン

ヒュッ
下がってろ!!
何
何、
戦闘って
こんなに

こんなに
アーチェ、後ろだ！
アーチェさん！！
ドッ
!!

ポ
他は大丈夫ですか?
アーチェさん?
ねえ、何か、何か今すごく…
怖かった…

いつもと
全然　違った…
手の届く所なのに
何も出来ない　怖さ
上から見ている
だけでは
気付かなかった　空気

あれからしばらくして
力は戻ってきて
また何も
なかったみたいに
飛べるように
なったんだけど
いくつか
気付いた　ことがある

いつも見下ろすだけだった
チェスターの背が　思ったより高かったこと

なんだよ
歩くのかよ
飛べるようになったんだろ
ひとのうしろを　あるくのも
たまには　いいんだってこと

暗闇に
閉ざされた街

この街に
たどり着いて

誰も口には
しなかったけれど

確かに終わりが
近いことを

感じていた

コン
コン

オマエ

何してんだ
そんなとこで

ねぇ
ねぇ
ちょっと
来てよ！

はあ？
下で
待ってるから
出てきてね
早くね！
おい
ちょっと
待てって！
きいてねー

で？
一体何なんだよ
あ
来た来た
遅いよー
じゃ
着いてきてねー！
待てよっ
ふぃわ

古い・・・塔・・・？

何だ・・・・？

早くってば！

登れってか…
ふよ
ふよ
自分は飛べば
はー
はー
いいと思いやがってて

はっ
もうちょっとだよ

こっち
こっち

ね？
すごいでしょ？
ここは暗いけど
向うっかわには
ちゃんと日が
差してるんだね

お前は
いきなり
なんだよ
先に
言えよ
だってあんた
先に言ったら
来ないかも
じゃん
それに
びっくり
させたかったの
でも
来て良かった
でしょ？

こいつは全然分かってない
お前さ
ん？
何で俺を連れて来たかったんだ？
ここに
わざとか？
わざとなのか？
いや
わかってない
コイツは絶対わかってない
え
何でって…
きれいでしょ？

見せたかった
のよ
だからそれは
何でか
とか
それって
つまり
俺のこと、とか
・・・・
考えるな…俺
?
ふー

・・・ああ
すげえキレイだよ
来て
よかったよ
ここもずっと
夜じゃなくなる
じゃん
全部
終わったらさ
だから
その
前にーとか
思ってさ

…お前さ

え

何
すっ…

む

俺以外
連れてくんな
よな

にー

・・・ここ。

えっと・・・
そうする・・・
かか
あした
全てが
終わったら
この景色は
失われる
だろう

となりに
いることも
できなくなるだろう

待ってろ、とか

好きだとか

今は言えない　気持ちを
それでも立ち止まる訳にはいかないから
頑張ろうね
閉じ込める　今はまだ
で俺はまた
歩いて帰んのか
あー
そーだねー
僕達は　始まってもいない

父さんと
母さんが
かつてダオスを
封印した
４人の内の
２人…？
アセリア暦　4354年
ぽっ
ぱたっ

雨だな

ざぁっ
通り雨
だろうが…
やはり今日は
もう街に戻って
休もう

そんな！
早く
ハリソンさんを
追わないと

しかし
クレス
僕は
大丈夫です

でも
クレスさん
少し休んだ
方がいいと
私も思います

ぽすっ
わ？

何すんのさ
チェスター
余計な事
考えてないで
キッチリ休め

余計な事って
何だよ
急いだって
あんな強い奴
倒せる訳
ないだろ
親父さん達が
なんとか封印に
成功した程の
奴なんだろ？

わかってる
でも僕は

いいから
とにかく
お前は寝てろ！

一人で
世界ごと
救わなきゃとか
考えてんなよ

わかったな
怒られちゃったね
ハイ
でもほんとに休んで下さいねクレスさん
なによあいつっ！
偉そーに！

一人で世界救おうとすんなよ
って
一番足引っ張ってんのアイツじゃん！
いやアーチェ
チェスターは…
許せない！ちょっと言ってやる！
アーチェ
チェスターなら多分あっちの森だよ

お相手が
アーチェさん
ですしね

ねえ？

雨…
止んでる
がさ
あ
ちょっと！
あんたね！
きり…

お前か

お前かじゃないわよ
何よ偉そうな口きいてあんな風に云わなくたっていいじゃない！
関係ないだろ
なくないわよ
俺は…
あいつがこの旅を使命だなんだって風に
なんで？あんたはそう思わない訳？
世界が大変な事になろうっていうのに
俺はあいつとは違う
考えるのが嫌なだけだ

違う？
何が？
両親がかつての英雄だったりしないって事さ
むっ
あんたホンットに
バカじゃないの!?

クレスがそんな生まれ望んだとでも思ってるの？
ミントだって
両親亡くして今自分だって大変な目にあってるのに
そんなの全然クレスが望んだ事じゃないじゃん
俺が云ってるのはそういう事じゃねえよ
お前
勝手に怒んなよ
何よだったら
ちゃんと説明しなさいよ

俺が…
俺がダオスを倒そうと思ったのは
ぎゅ
世界を救うためなんかじゃない
俺は妹を殺した奴が許せない
冷たい雨の記憶と共に　何度でも甦る痛み
それだけだよ
そんなんじゃ
わかんないわよ

クレスの両親はそりゃ偉大な人達だったさ
だからクレスが…ミントも
ダオスを倒すのが自分の使命みたいに思っちまうのも判らなくはない
だけど英雄なんかじゃなくたって
クレスにとって大切な人だったのに変わりはないだろ
それを失って悲しい事にも
そりゃそうよ

だけど
あいつら
真面目だから
そういう自分だけの
気持ちとか
二の次で
世界のためとか
思っちまってん
だろうから
哀しんだり
怒ったり
する前に
そんなの
あんまりだろ
そうね

俺はあいつとは違うから

そういう余計な事考えなくていいから

だからあいつらの分も怒ってやんだ

世界のためじゃなくて

自分の為に

あんたって意外といい奴ね
やっぱりバカだけど
バカとは何だ
だってバカよ
そんなの思ってたって伝わんないよ
他の人達にだってちゃんと伝わるように云わなきゃ
あんたが誤解されんのよ
クレスは判ってるよ
別にいいよ
よかないわよ！

他にもいるでしょ
ちゃんと判って
もらいたい人とか

いないの？

とにかく
ちゃんと
判るように
喋んなさいよね

じゃあね！
ふわっ

誤解
解けました
かしら
どうだろ
ミントは？
「誤解」
してないの？
チェスター
さんって
いい人
ですね

ありがとう

これは
彼女が

彼の気持ちと
彼女自身の
気持ちに気付く
少し前のお話。

ここは僕らが育った村なんだ

うん

よくあの森で
弓の練習をしてた
僕は剣の
ふうん…

アーチェ
チェスターはね
「弱く」は
ないよ
僕はいつだって
チェスターに
助けて
もらってるんだ
うん
なんとなくだけど
判った
そう？
なら
よかった
end.

その雨は　いつまでも　降り続くかに　思えた

ようやく晴れ間の
見えた
その日
崩れ落ちた
街へ向かった
あらかじめ
起ることを
知っていて

そう呼ぶ権利が
まだ
あるのか
何もしなかったことも
やはり　後悔と
言うのだろうか

あの
雨が
嘘みたい
トーン
トントン

はあい
ガチャ
アーチェ・クライン殿ですか？
はい？
アルヴァニスタからの使者です
これを
？
ペリっ

来たね
何？
使いまで
たてて
この間の事なら私
何もしてない
からね
いや
手伝って
欲しいことが
あってね

ねえ
手伝って欲しい事って本棚の整理な訳？
その左それも抜いて
ハイハーイ
うっ
重ーーいっ
どし
少し休憩しようか
くす。

こんな事
させる為に
呼び出したの？
何もあたしで
なくても
いいじゃん！
あの使いの
人とか！
皆それぞれ
忙しくてね
高い所も
届くし
結局
雑用係て
ことじゃん
それに

こうでもしないと
外にも出てこないだろう
もう雨もあがったというのに
ルーングロム…あたしは…
何の為に居るのかな
カチャ

何も…
出来ないなら
意味
ないよ
出会わなければ
良かった
とでも？
知ってる
意味ないよね
こんな
長く生きたって
そうじゃ
ないけど！

…そうじゃないけど
わからなくなったりしないの？
私にも分らないよ
しかし私達は知ることが出来る
多くの事を
短い人の生には許されぬ程多くの事を
そして伝える事が出来るのだよ
…そうだな丁度これらの本のようにね

見て
聞いて
そして伝えて
ゆくことが

私に
許された時間の
意味なのだと

今は

D.MORISON

そう
思っている

お前はまだ もっと直接に
多くの人と 出会って 助けることも 出来る
助けられる こともね
…うん
今からまた はじめる ことが 沢山 あるだろう
まだ本棚に 収まってしまう ことはない

…ルーングロムって一体幾つなの？

私も一応聞こえてんだけど

ブラムバルド様程ではないよ

ふふ

答えになってないよー

わたしに出来ること

わたしのしたいこと

大丈夫。

まだ　これからの。

つかぬ事をお伺いしますが
クレスさん
夢とは何ですか
えっ
ゆめのはなし　斎藤壱
皆さんはどうしてそんな明るく居られるのですか？
あー…そうだな俺は…
夢…とかあるからかな…
ゆめ、ですか
うん、…夢。
すずちゃんは？何かねえの？
ゆめ…

と
チェスターさんが
夢、
ねえ…
それはどういうものなのですか？
クレスさんにとってのゆめとは何ですか？
そうストレートに聞かれると
そうだな、やりたい事とかなりたい自分とかそういうものかな？
そうだなあ
あのね…

ミントさん
なあに？
すずちゃん
ゆめ？
そーね
とりあえずは
大魔法使い
とか呼ばれる程に
なって
そんで
王様とかもさ
頭上がらないみたいな
そういう感じでね
もう世界中
あたしの言う事
聞いちゃう
みたいな

そしたらさ
そうすれば
そしたら…
あの森にも
いつか
入ることが
まあ、
会える人も
居るかなー
なんてね…
叶うのかも
しれない
えーと
なんだっけ
私の野望の話
だっけ？
違います

クラースさんっ
うおっ
何だっ
ザワッ

チェスターさん
ゆめというのは
つまり
誰かと一緒に
居たいということを
いうのですか？
え？
皆さんに
伺ってみた
のですが
ああ…
そういう事でも
あるのかもな
叶えたいこと
だからな
皆何て答えたんだ…
では
チェスターさんの
ゆめ、とは
どなたの
ことなのですか？
え…
…皆だよ、
クレスとミントと
クラースと…
アーチェも
それから
すずちゃん
私、
ですか

ああ
それぞれの時代に
戻っても
俺は皆のことを
忘れない
忘れない、
というのは
一緒にいる
というのとは
違います
うん、
違うけど
同じに
できる、と
思う
上手く
云えねえけど
同じこと
なんだ
それは多分
では、
ずっと一緒
ですね
そうだな

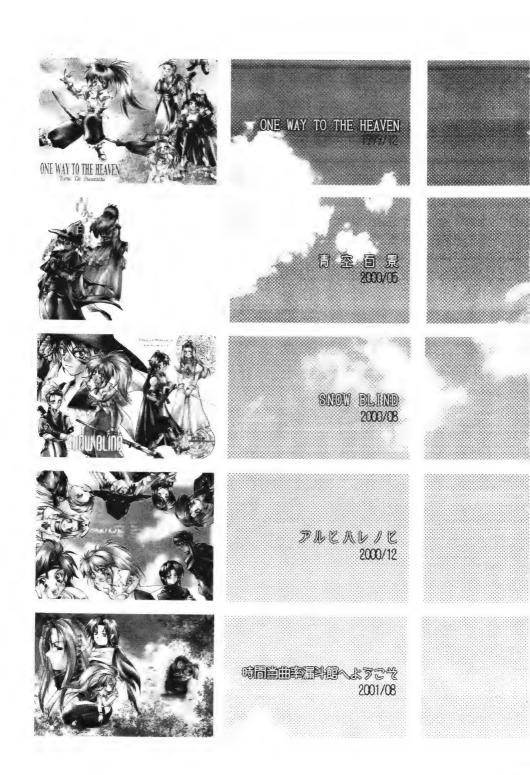
グッデイグッバイ
2002/08

風を撃て
2003/08

DRIZZLE-DRIZZLE
2004/12

君に青空をあげよう
2005/08

10th anniversary anthology
Unfinished Tales
2005/12

ONE WAY TO THE HEAVEN
ONE WAY TO THE HEAVEN
1999/12
青空百景
2000/05
SNOW BLIND
SNOW BLIND
2000/08
アルヒハレノヒ
2000/12
時間当曲率漏斗館へようこそ
2001/08

http://www1.kcn.ne.jp/~ybj

Y.B.J

2010/03/21

ichitaro@Y.B.J
ybj@kcn.ne.jp

Y.B.J

Tales of Phantasia再録集